

平成31年度 6つの基本目標 重点事業

重点事業の総額
26億6,451万円

◻は新規事業

1 皆が支えあう、 誰もが元気なまちづくり 1億2,438万円

町民が年齢や性別、障がいのあるなしに関わらず住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉や医療のサービス提供とともに地域住民による支えあいの活動を支援することを目指します。

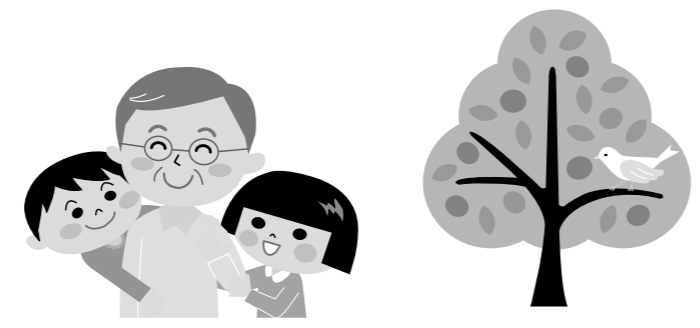
- ◆生活習慣病予防推進事業 (2,183万円)
- ◆健康づくり推進事業 (317万円)
- ◆総合保健福祉センター整備事業 (9,112万円)
- ◻子育て世代地域包括支援等事業 (180万円)
子育て世代包括支援センター及び子ども家庭総合支援拠点を子育て支援課内に設置する。
- ◻子ども宅食サービス事業 (46万円)
支援が必要な家庭を対象に、給食がない長期休業期間に見守りを兼ねた配食サービスを行う。
- ◆<介護保険特別会計>
生活支援体制整備事業 (地域支援事業) (600万円)



2 未来を拓く人材が育ち、 町民相互に高めあう まちづくり 7億6,017万円

箱根に愛着を持ち、未来を拓く人材を育てるとともに、学んだことを地域で活かし、自己の能力を最大限発揮することができる社会づくり、人権を尊重し、交流によってお互いに高めあう社会づくりを進めることを目指します。

- ◆小学校校舎等整備事業 (1,974万円)
- ◆中学校校舎等整備事業 (6億9,932万円)
- ◻東京2020大会体験事業 (169万円)
小中学生のパラスポーツ体験のほか、東京2020大会の観戦に向けた準備を行う。
- ◆高等学校等通学費補助事業 (2,275万円)
- ◆箱根関所設置400年記念事業 (1,446万円)
- ◆国際親善交流事業 (221万円)



4 環境にやさしく、 安全・安心なまちづくり 7億9,488万円

町の財産である自然環境を大切にし、環境負荷の少ない循環型社会の形成、事故や災害に迅速に対応できる安全なまちづくりを目指します。

- ◻電気自動車普及促進事業 (352万円)
仙石原乙女観光案内所内に急速充電器を設置する。
- ◻森林病虫害防除対策事業 (720万円)
病虫害 (カシノナガキクイムシ) によるナラ枯れの被害拡大を防止する。
- ◆地震等災害対策事業 (1,149万円)
- ◆防災行政無線整備事業 [継続費] (4億6,989万円)
- ◆湯本分署建設事業 [継続費] (2億4,920万円)
- ◆消防車両整備事業 (5,358万円)



5 癒しと文化を提供する 観光産業づくり 7,468万円

多くの人々に安らぎとるおいをもたらし、伝統文化や歴史が感じられ、世界から目標とされる国際観光地づくりを進めることにより、観光産業の更なる発展につなげることを目指します。

- ◆箱根DMO支援事業 (2,840万円)
- ◻日本遺産箱根八里活用事業 (235万円)
箱根八里の日本遺産認定を記念し、環境整備やパンフレットの作成を行う。
- ◆箱根ファン創出事業 (2,226万円)
- ◆インバウンド観光推進事業 (2,035万円)
- ◆箱根ジオパーク推進事業 (132万円)



3 誰もが住みたくなる、 より良い生活環境の まちづくり 7億9,585万円

道路や住宅環境の整備、環境衛生の推進などにより、箱根に住みたいと思える環境づくりを目指します。

- ◆道路整備事業 (町道箱1号線ほか、計8路線) (1億3,560万円)
- ◻金時公園トイレ整備事業 (7,853万円)
金時公園トイレの建て替えを行う。
- ◆散乱ごみ・不法投棄対策事業 (597万円)
- ◆<水道事業会計>
送配水管整備事業 (1億2,208万円)
- ◆<下水道事業会計>
処理場建設改良事業 (4億5,367万円)

6 行政の効率的経営と 官民協働体制の強化 1億1,455万円

限られた行政資源を効率的・効果的かつ計画的に配分しながら、健全な行財政運営を行っていくとともに、協働のまちづくりを更に進めることを目指します。

- ◻町政モニター事業 (5万円)
神奈川電子自治体共同運営サービスを活用した電子町政モニター制度を実施する。
- ◆ふるさと納税促進事業 (1億1,041万円)
- ◻庶務事務システム化推進事業 (409万円)
庶務事務のシステム化を図り、業務の効率化を図る。